

① iPadの基本操作

電源のオン・オフ

- iPadを使う時は、“スリープ/スリープ解除ボタン”を押し、画面上の“ロック解除”をスライドします
- iPadを使わない時は、“スリープ/スリープ解除ボタン”を押します



ホーム画面

- アイコンが並んでいる画面が、iPadの基本となる“ホーム画面”です
- ホーム画面からアイコンをタッチすると、色々なアプリを起動することができます
- アプリを終了するときは、iPadの“ホームボタン”を押すと、ホーム画面へ戻ってきます



② One.Perioの基本操作

画面操作の流れ



③ 各画面の操作説明1

患者指定画面

- カルテシステムの院内患者に登録されている患者さんが表示されます
- 院内患者に登録されていない患者さんも、指定できます

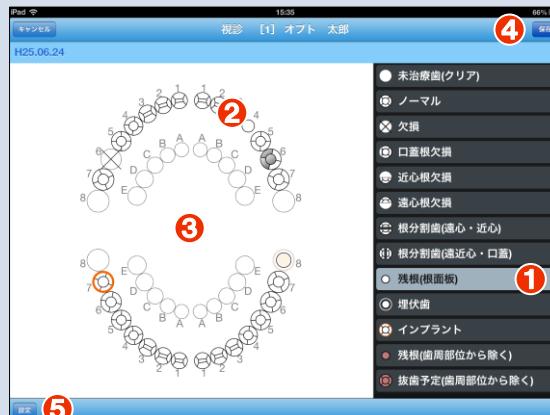


- 更新ボタンで、患者リストを更新します
- 検査を登録する患者さんをタップします
- リストに表示されていない患者さんは、検索欄で指定します

力ナ、カルテ番号、電話番号で検索できます。

視診検査 編集画面

- 視診検査の入力を行なう画面です
- 欠損歯等がある場合は、歯周検査を登録する前に、視診検査の登録を行ないます



- 右側メニューから、歯の状態を指定します
- 歯番をタッチすると、メニューで選択した歯の状態が入力されます
- 歯列弓は、ピンチ操作で拡大・縮小します

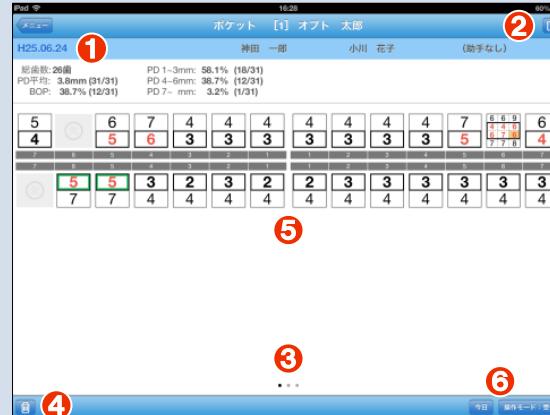
✓ ピンチ操作とは



- 保存ボタンで、入力を終了します
キャンセルボタンをタップすると、編集内容を破棄して戻ります。
- 設定ボタンで、入力方法を変更できます
⇒「④One.Perioのカスタマイズ」参照

検査結果画面(視診・ポケット・動揺度・プラーカ)

- 登録されている検査結果が表示されます
- 今日だけでなく、過去に登録した検査結果も確認できます



- 今日の検査結果を表示します
今日の検査が登録されていない場合、「今日の検査はありません」と表示します。
- 編集ボタンで、検査入力を開始します
- スワイプ操作で、過去の検査結果を表示します
下部に、登録されている検査数を表示します。
今日ボタンをタップすると、今日に戻ります。



- 削除ボタンで、表示している検査を削除します
- 検査値表は、ピンチ操作で拡大・縮小します
- 操作モードで、登録時の入力方法を変更します
⇒「④One.Perioのカスタマイズ」参照

動揺度検査 編集画面

- 動揺度検査の入力を行なう画面です



- 検査担当者を入力します
医師、衛生士、助手が入力できます。
- 検査表をタッチするとカーソルが移動します
- 入力パレットの動揺度値ボタンをタッチするとカーソル位置に動揺度を入力します
- 検査表は、ピンチ操作で拡大・縮小します
- 保存ボタンで、入力を終了します
キャンセルボタンをタップすると、編集内容を破棄して戻ります。
- 各種機能を呼び出します
・検査値のコピーなど
- 現在の入力箇所を表示します
- 設定ボタンで、入力方法を変更できます
⇒「④One.Perioのカスタマイズ」参照

③ 各画面の操作説明2

ポケット検査 編集画面

- ポケット検査の入力を行なう画面です
- ポケット数値だけでなく、出血の有無やアタッチメントレベルも入力できます

This screenshot shows the 'Pocket Examination Edit' screen. At the top, it displays the date 'H25.06.24', time '16:22', and battery level '61%'. The title bar includes 'キャンセル' (Cancel), '保存' (Save) with a red circle, and the text 'ポケット [1] オフト 太郎'. The main area is a dental chart grid for tooth 1 (神田一郎). The grid shows various numerical values (e.g., 5, 6, 7, 4, 3, 2, 1, 0) and color-coded status indicators (red, green, orange). A small inset at the top right shows a 3x3 grid of numbers (6, 6, 9; 4, 4, 6; 7, 7, 8). Below the grid is a detailed input section with a 10x10 grid for each tooth, labeled '右上 7' (Upper Right 7). This section includes fields for '前' (Anterior), '後' (Posterior), '上' (Superior), and '下' (Inferior) directions, and buttons for '出血' (Gingivitis), '排膿' (Pus), '歯石' (Tartar), and '未検査' (Unexamined). At the bottom, there are buttons for '設定' (Settings) with a red circle, '9' (likely a copy/paste button), and a back arrow.

- ① 検査担当者を入力します
医師、衛生士、助手が入力できます。
- ② 検査表をタッチするとカーソルが移動します
- ③ 入力パレットの数値ボタンをタッチすると、カーソル位置にポケット数値、アタッチメントレベルを入力します
10mm以上の値は、“10以上”ボタンで入力します。
出血(赤)・排膿(橙)・歯石(緑)は、検査表を直接タッチしても入力できます。
- ④ 検査表は、ピンチ操作で拡大・縮小します
- ⑤ 保存ボタンで、入力を終了します
キャンセルボタンをタップすると、編集内容を破棄して戻ります。

- ⑥ カーソルがある歯番の測定法を切り替えます
 - ⑦ 各種機能を呼び出します
 - ・検査値のコピー
 - ・全ての歯の測定方法の変更など
 - ⑧ 現在の入力箇所を表示します
- | | | | |
|----------|----|----------|----|
| 5 | AL | 5 | AL |
| 4 | PD | 4 | PD |
| | PD | | AL |
- (1点法の場合) (6点法の場合)
- ⑨ 設定ボタンで、入力方法を変更できます
⇒「④One.Perioのカスタマイズ」参照

プラーク検査 編集画面

- プラーク検査の入力を行なう画面です
- 1歯ごとの測定のほか、側面に沿った測定もできます

This screenshot shows the 'Plaque Examination Edit' screen. It has a similar layout to the pocket examination screen, with a dental chart grid for tooth 1 (神田一郎) and a detailed input section for tooth 7 (右上 7). The input section includes fields for '前' (Anterior), '後' (Posterior), '上' (Superior), and '下' (Inferior) directions, and buttons for '出血' (Gingivitis), '排膿' (Pus), '歯石' (Tartar), and '未検査' (Unexamined). At the bottom, there are buttons for '設定' (Settings) with a red circle, '8' (likely a copy/paste button), and a back arrow.

- ① 検査担当者を入力します
医師、衛生士、助手が入力できます。
- ② 検査表をタッチするとカーソルが移動します
- ③ 入力パレットのプラーク値ボタンをタッチすると、カーソル位置にプラーク値を入力します
検査表を直接タッチしても入力できます。
- ④ 検査表は、ピンチ操作で拡大・縮小します
- ⑤ 保存ボタンで、入力を終了します
キャンセルボタンをタップすると、編集内容を破棄して戻ります。

- ⑥ 各種機能を呼び出します
 - ・検査値のコピーなど
 - ⑦ 現在の入力箇所を表示します
-
- The diagram illustrates the input fields for a tooth's side surface. It shows a triangular shape divided into three vertical sections. The top section is labeled '上側3面を入力します' (Input the upper 3 sides). The bottom section is labeled '下側3面を入力します' (Input the lower 3 sides).
- ⑧ 設定ボタンで、入力方法を変更できます
⇒「④One.Perioのカスタマイズ」参照

④ One.Perioのカスタマイズ

設定項目

● 視診検査

- ・新規登録時の初期値
- ・8番を初期値に含める(オン・オフ)
- ・デフォルトの選択メニューアイテム

● ポケット検査

- ・前回の検査値をコピー(オン・オフ)
- ・新規登録時のPD初期値
- ・新規登録時のAL初期値
- ・デフォルトの測定法
- ・測定順序(1歯ごと・側面ごと)
- ・AL入力(オン・オフ)
- ・ALとPDの入力順序

設定の方法

1. 入力方法を変更したい検査の、“検査結果画面”を表示します
2. 画面右下の“操作モード”ボタンをタップし、設定を変更したいオペレータを指定します
オペレータごとに、異なる動作設定を行なえます。
3. 画面右上の“編集”ボタンをタップし、検査編集画面を表示します
4. 画面左下の“設定”ボタンをタップし、動作設定画面を表示します
5. 動作設定項目を自分好みに変更します
6. 画面右上の“保存”ボタンをタップし、動作設定を保存します
7. 検査値の入力をします

項目の順序入替の操作



リストマークの部分をタッチしたまま指を動かし、順序を入れ替えます

⑤ その他

One.Perioのバージョンアップ方法

● One.Perioのバージョンアップは、AppStoreの“アップデート”画面から行ないます

1. 更新バージョンがリリースされると、ホーム画面の“AppStore”アイコンに赤い数字が表示されます。
(既に最新バージョンがインストールされている場合、赤い数字は表示されません)
2. “AppStore”アイコンをタッチして、AppStoreアプリを起動します。
3. 画面下部の“アップデート”をタッチします。
4. One.Perioの“アップデート”ボタンをタッチします。更新バージョンのインストールが始まります。
5. ホームボタンを押して、バージョンアップを終了します。



困ったときは

- ✗ 電源が入らない ⇒ iPadの充電が切れている可能性があります
電源ケーブルをiPadに接続し、充電が完了してから使用してください。
- ✗ “ライセンスがありません”と表示される ⇒ One.Perioのライセンス登録が完了していない可能性があります
販売店までお問い合わせください。
- ✗ “通信エラー”と表示される ⇒ iPadが親機と接続されていない可能性があります
① 親機が起動していることを確認してください。
② 無線アクセスポイントに電源が入っていることを確認してください。
③ iPadの無線LAN設定が正しいか確認してください(下記参照)。

iPadの無線LANの設定方法

1. ホーム画面にある、“設定”アイコンをタッチします。
2. 画面左側のメニューから“Wi-Fi”をタッチし、画面右側の“Wi-Fi”を「オン」にします。
3. “ネットワークを選択...”のリストから、使用している無線アクセスポイントのSSIDを選択します。
(※SSIDは、無線アクセスポイントに貼付されているシール、または細型カードに記載されています)
4. ホームボタンを押して、設定を終了します。



無線アクセスポイント

文庫本よりやや大きい黒色の筐体

※実際の筐体が、写真と異なる場合があります